

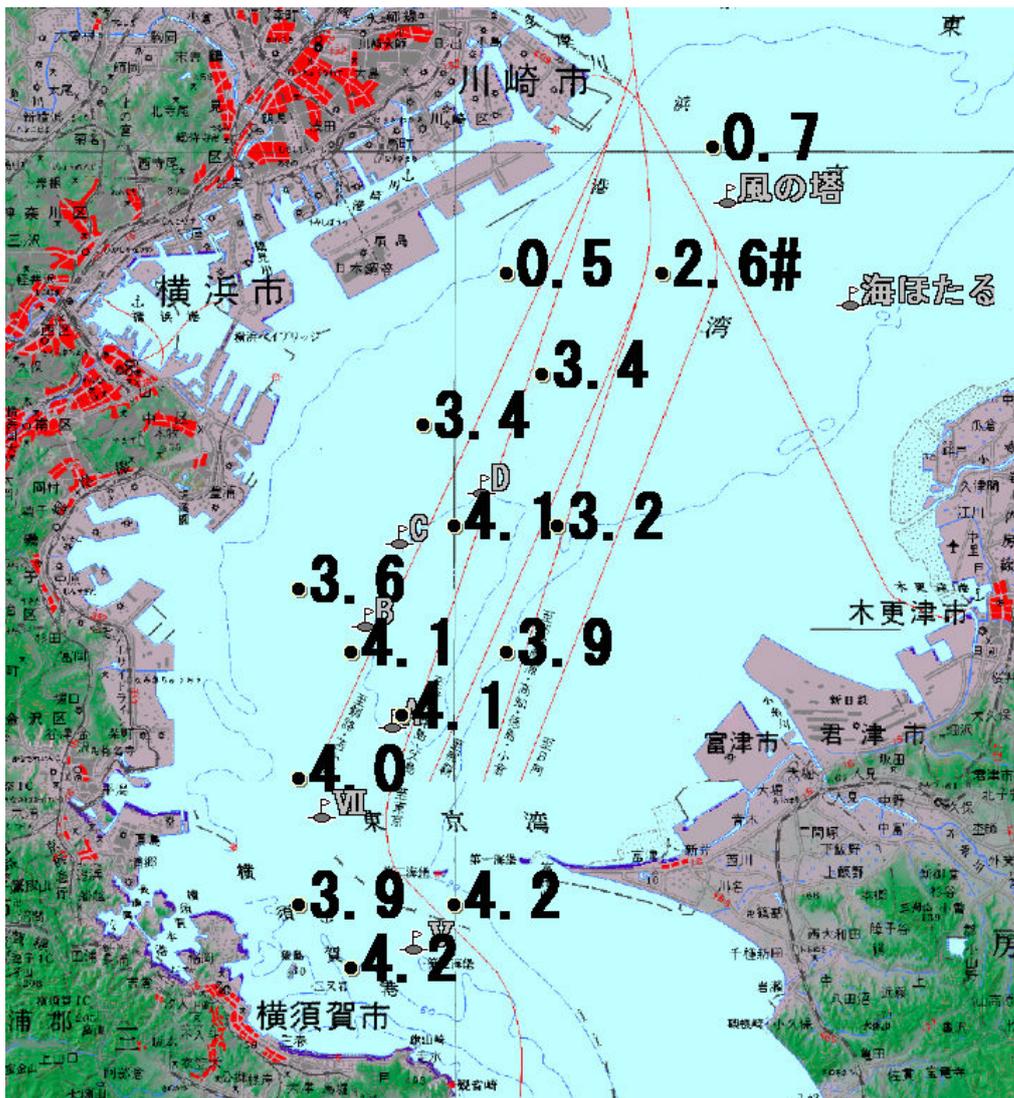
外洋水の底層への浸入により、酸素量が増えた模様です。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2010/09/16

漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

- 水色はやや悪いものの、赤潮にはなっていません。
 - 水温は、表層で25~27℃台、底層では18~22℃台です。
 - 塩分は、表層で25~31台、底層では32台~34以上です。
 - 貧酸素水塊(≦2.5ml/l)が本牧沖以北で見られました。
- それより南の海域では09/14の調査に比べて酸素条件が改善しました。



底層の溶存酸素量(ml/l)

(数値の後の、#は中層貧酸素を示します。)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

貧酸素水塊はやや北上したようです。
表層と底層で水温・塩分に差があります。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。